

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像制作実習 I
曜日・時限	前期 月曜日 1・2 時限
担当教員名	藤岡 他
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐 上記により円滑な授業運営をおこなうことで、受講生の理解を助ける。 ES 活動を通して授業の振り返りをおこない、自身の理解を深める。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) 監督、シナリオ、撮影照明、音、編集のいずれかを経験している者 3) 受講生の指導補佐業務に熱意ある者 4) 映像学部 2 年生以上が望ましい。
人数	4 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	プロデュース実習Ⅰ
曜日・時限	前期 月曜日 1・2 時限
担当教員名	川村 健一郎
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の配布整理、授業内外での連絡補助、受講生への助言等
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	「プロデュース実習」を既に受講し、単位を習得した方が望ましい
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像制作実習Ⅲ
曜日・時限	前期 月曜日 4・5 時限
担当教員名	藤岡 他
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐 6) 課題制作時の学内施設許可申請業務の補佐 上記により円滑な授業運営をおこなうことで、受講生の理解を助ける。 ES 活動を通して授業の振り返りをおこない、自身の理解を深める。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) 監督、シナリオ、撮影照明、音、編集のいずれかを経験している者 3) 受講生の指導補佐業務に熟意ある者 4) 映像学部 3 年生以上が望ましい。 5) 学内施設許可申請を行なう日は、作業が夕方までかかります
人数	4 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。

選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ映像制作実習Ⅰ/インタラクティブコンテンツ実習Ⅰ
曜日・時限	前期 月曜日 5・6 時限
担当教員名	渡辺、飯田、奥出、竹田、斎藤
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の準備・配布や提出物の回収、出欠確認、グループワークやプレゼンテーションにおける進行補助などをおこなう。JavaScript によるプログラミング作業の補助をおこなう。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 HTML5、CSS、JavaScript などの Web 技術に興味がある。こうした Web 技術を用いた制作をおこなった経験があることが望ましい。ただし、現時点で十分な経験がなくとも Web 技術に関する強い学習意欲があればよい。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	データ構造とアルゴリズム演習
曜日・時限	前期 火曜日 1 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	◆、所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、学習遅れのフォロー、エディタ操作の手順やコンパイル時のエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） C言語プログラミングについて一通りの基本的な知識とスキルを有すること。 2） 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。 3） Visual C++によるコーディング、コンパイル、実行の基本的な操作ができ、エラーをチェックしてデバッグができること。 4） 自らCプログラミングの習得に関して積極的な興味を持っていること。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス

応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像音響技術実習
曜日・時限	前期 火曜日 3・4 時限
担当教員名	松陰 信彦・河本 敬子
業務内容	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。 上記により円滑な授業運営をおこなうことで、受講生の理解を助ける。 ES 活動を通して振り返りをおこない、自身の理解を深める。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1. 映像音響技術実習を受講した者。 2. 受講生の指導補佐業務に熱意ある者。 3. 自身のスキルアップを望む者。 4. 映像学部 4 年生以上。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス、立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一員として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	デッサン基礎演習
曜日・時限	前期 火曜日 5 時限
担当教員名	飯田和敏
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	松竹施設におけるデッサン授業の補佐。 具体的な内容は、授業前のモチーフ（胸像など）の運搬と設営。学生個別機材（画板とイーゼル）などの管理学生に対してのデッサンのアドバイスなど 授業終了後の受講生清掃の手伝いと、各種機材の撤収と最終チェック
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	絵画に関しての一定のスキルがある者
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（01）＜インタラクティブ＞
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	大島 登志一、渡辺 修司
業務内容	◆所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。つまづきや学習遅れのフォロー、ツール類の操作についてのサポートなどを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） 基本的なツールを扱えるという意味で、プログラミング演習Ⅰ・ⅡについてESを行える程度の知識とスキルを有すること。 2） 初歩的な質問に対しても、良く聞き、ていねいに対応することができること。 3） インタラクティブ映像ゾーンの実習系科目を履修していること。インタラクティブ系ゼミに属しているとよい。 4） 自らインタラクティブ映像ゾーンでの学びに関して積極的な取り組みの意識と姿勢を持っていること。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス

応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名 (クラス)	映像学入門演習 (01) <インタラクティブ>
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	大島 登志一 ・ 渡辺 修一
業務内容	◆所定の業務時間 (1コマ90分に前後30分含めた120分) の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1) 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2) 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。つまづきや学習遅れのフォロー、ツール類の操作についてのサポートなどを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。特に、教員、E S と連携し、定型的な状況に関しては教員にかわって E S に協力して受講生のサポートを行う。
※ 当該科目における教育効果や E S の成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ (授業前後の 30 分を含めた 120 分)
対象者 (回生・応募条件等)	◆下記条件をすべて満たすこと： 1) プログラミング環境やゲームエンジンについて、いずれか一つに長じており自ら活用していること。 2) 初歩的な質問に対しても、良く聞き、ていねいに対応することができること。 3) インタラクティブ映像ゾーンに関わるテーマでの研究を行っていること。 4) 自らインタラクティブ映像ゾーンでの学びに関して積極的な取り組みの意識と姿勢を持っていること。
人数	1 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額 (予定) > 1 回の授業 (90 分) に対して 3,000 円 (2 時間=120 分に相当)
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口に提出。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある

	2017 年 3 月末日に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（02）＜映像文化ゾーン＞
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	鈴木 岳海、古川 耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	・授業サポート：授業内・授業後の質問対応など ・ラーニングファシリテーション：授業内のグループワークに対する助言など ・学習サポート：授業準備支援活動など
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像文化ゾーン配置の諸科目を履修した経験のある3回生以上の映像学部生
人数	2 名
給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（03）＜マネジメント＞
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	細井 浩一、中村 彰憲
業務内容	
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	グループワークを支援し、スムーズに進行させる補助業務
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	特になし
人数	2 名
給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（04）<リニア>
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	品田 隆・北原 聡 先生
業務内容	資料配布、提出作品整理及び発表、上映準備等の授業補助。 受講生は自身でテーマ設定を行い各自一本の映像作品を制作することで芸術的感性やイメージネーショ
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	ン・創造力が刺激される。 ES の成長では、受講生が制作する感性溢れる映像作品に触れることでイメージネーション・創造力が刺激され卒業研究に役立つ。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像制作実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ または CG 実習Ⅰ、Ⅱ
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	ウェブアニメーション実習
曜日・時限	前期 水曜日 1・2 時限
担当教員名	破田野 智己
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が共通の課題に取り組むにあたり、主に個別の状況に依存した Flash アニメーション作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、Adobe Flash を用いた作業や ActionScript プログラミング作業時のエラーについてのアドバイスやサポートである。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	Adobe Flash の初歩的な使用方法を理解し、簡単なアニメーションを作成することができる。また、ActionScript における基本的な文法を理解し、簡単なインタラクティブコンテンツを作成できる。 初心者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	広告映像表現実習／企画シナリオ実習
曜日・時限	前期 水曜日 3・4 時限
担当教員名	亀井 伸幸
業務内容	企画オリエンテーションシート作成や企画コンテの仕分け及び企画プレゼンテーション時の補助
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	CMやプロモーションビデオ（商品・企業）などの企画・構成をしていく中で、人の心を捉える感覚的なクリエイティブ能力（創造する力）を身に付けることができる
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像制作実習Ⅰ、Ⅱを受講した学生。 パワーポイントのスキルがあることが望ましい。
人数	1 名
給与	＜ ES1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス及び立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	シナリオ基礎
曜日・時限	前期 木曜日 1 時限
担当教員名	藤岡 幹嗣
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備 5) 講師・学生の補佐 上記により円滑な授業運営をおこなうことで、受講生の理解を助ける。 ES 活動を通して振り返りをおこない、自身の理解を深める。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) ドラマのシナリオに関心がある者 3) 受講生の指導補佐業務に熱意ある者 4) 映像学部 2 年生以上が望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局
問い合わせ先

手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	ゲーム制作実習／ゲームデザイン実習
曜日・時限	前期 木曜日 1・2 時限
担当教員名	渡辺 修司・斎藤 進也・竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、質問の一次対応など、作業上の諸問題について解決の補助をする。その他資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	この掲示を能動的に見れているなら、資格はあります。ぜひ応募を。 条件：インタラクティブ映像制作実習 V・VI（ゲームデザイン実習 I・II・IV）を受講済み、またはゲーム制作全般を学ぼうとしている学生。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名 (クラス)	コンテンツビジネス概論 I /コンテンツビジネス概論
曜日・時限	前期 木曜日 2 時限
担当教員名	細井 浩一・竹村朋子
業務内容	1. 授業中における業務：出席管理補助、資料配布、グループワーク補助、授業アンケート補助 2. 授業外における業務：講義専用ウェブサイトの運営補助、アサインメントの回収および整理
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ (授業前後の 30 分を含めた 120 分)
対象者 (回生・応募条件等)	TA・・・経営学およびコンテンツ分野に関心があり、コンピュータによる講義専用サイト運営を補助 (HTMLベースのコンテンツ更新、サーバー管理など) できる程度の情報関連知識を有するもの
人数	1 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額 (予定) > 1 回の授業 (90 分) に対して 3,000 円 (2 時間=120 分に相当)
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末日に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像作品研究Ⅱ
曜日・時限	前期 木曜日 3 時限
担当教員名	渡辺 修司・竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業開始前による、「移動ゲーム卓」の準備と結線チェック。および終了時における備品チェックと撤収業務。 および授業中によるマイクサポート
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	過去に映像作品研究Ⅱを受講していることが望ましい。
人数	1 名
給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義(専門Ⅹ)「論文作成の技法」
曜日・時限	前期 木曜日 3 時限
担当教員名	鈴木 岳海・中島 梓
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	・授業サポート：授業内・授業後の質問対応など ・ラーニングファシリテーション：授業内のグループワークに対する助言など ・学習サポート：授業準備支援活動など
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 (回生・応募条件等)	「日本語の技法」「論文作成の技法」を受講した学生
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	CG 実習 I
曜日・時限	前期 木曜日 3・4 時限
担当教員名	北原 聡
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生個別の状況に応じて、操作上の諸問題について解決の補助をする。ツールのオペレーション・ミスや、Windows の基本的操作ミス、システムトラブル等に関する対応を行う。 その他、資料の準備と配布、提出物の回収、教材データ改訂、出欠確認などの授業サポートを行う。 (授業内容を、Maya2016 を使ってひととおり試しておくこと。)
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 (回生・応募条件等)	Maya、Photoshop、After Effects のオペレーションについて一通りの知識とスキルを有していること。 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	プログラミング演習 I
曜日・時限	前期 木曜日 4 時限
担当教員名	望月 茂徳、MICHAEL LYONS、斎藤 進也
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が共通の課題に取り組むにあたり、主に受講生個別の状況に応じて、プログラミング作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、エディタ操作の操作やプログラミングエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他資料配布・回収、出欠確認補助。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	Processingについて一通りの知識とスキルを有し、授業用に設定された簡単な演習課題を独力で解決することができる。初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して根気強く正しい対応することができる。 また、C言語やProcessingなどのプログラミング共通の概念である、変数や算術演算、制御文(if-else, switch, for, whileなど)の概念を理解している。
人数	6 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅰ）「映像文化のアーカイブ」
曜日・時限	前期 木曜日 5 時限
担当教員名	松本夏樹
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 入口での出席確認 2) 遅刻者への対応 3) 資料配布 4) コミュニケーションペーパー等の提出物回収 5) 授業準備（機材設営等）
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	PC、DVD等の教卓設営・操作。小型映画や幻燈等についての知識および強い関心。 機材設営・撤収の行動力と責任感。機器設営に際しての丁寧さ。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	バーチャルリアリティ／人工現実感
曜日・時限	前期 金曜日 2 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	◆◆、所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 本授業は講義科目であるが、実際の機器やソフトウェアを用いて、適宜実体験型の授業を展開する。そのための機材や教材の運搬、セットアップ、オペレーション、視聴覚機器操作、授業経過の記録などを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	人工現実感に関する基本的な知識があり、また各種実習を通じて一般的な精密機器の慎重な取り扱いに配慮できること。 プログラミングや人工現実感技術について強い興味があり、本取り組みをサポートすることに熱心であること。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある

	2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・メディア実習／バーチャルリアリティ実習
曜日・時限	前期 金曜日 4・5 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容	◆授業の状況に応じて、所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分×2コマ）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、学習遅れのフォロー、エディタ操作の手順やコンパイル時のエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） C言語プログラミングについて一通りの知識とスキルを有し、丁寧に実習補助ができること。 2） OpenGLを用いた初歩的なグラフィックスプログラミングの知識とスキルを有すること。 3） 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。 4） Visual C++によるコーディング、コンパイル、実行の基本的な操作ができ、エラーをチェックしてデバッグができること。 5） 自らCGプログラミングの習得に関して積極的な興味を持っていること。 また、MayaあるいはMetasequoiaの基本的な操作を理解し、簡単なモデリングができるとなお良い。
人数	1 名

給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に出す。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅱ）「映画プロデューサーの仕事」
曜日・時限	前期 金曜日 5 時限
担当教員名	李 鳳宇
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 入口での出席確認 2) 遅刻者への対応 3) 資料配布 4) 提出物回収 5) 授業準備（機材設営等）
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	ES…PC(パワポ)、DVDについての教卓設営・操作の知識
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・プログラミング実習/ゲームプログラミング実習
曜日・時限	前期 金曜日 5・6 時限
担当教員名	奥出 成希
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の準備・配布や提出物の回収、出欠確認、グループワークやプレゼンテーションにおける進行補助などを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 プログラミング経験者であれば理想的ですが、この授業を受講する学生とともに、自らの技術の向上を目指す意欲があることを求めます。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ映像制作実習Ⅱ/インタラクティブコンテンツ実習Ⅱ
曜日・時限	後期 月曜日 1・2 時限
担当教員名	飯田・奥出・竹田
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の準備・配布や提出物の回収、出欠確認、グループワークやプレゼンテーションにおける進行補助などを行う。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 過年度にインタラクティブ映像制作実習Ⅰ及びⅡを受講した学生が望ましい。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像制作実習Ⅱ
曜日・時限	後期 月曜日 1・2 時限
担当教員名	藤岡 他
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐 6) 課題制作時の学内施設許可申請業務の補佐 上記により円滑な授業運営をおこなうことで、受講生の理解を助ける。 ES活動を通して授業の振り返りをおこない、自身の理解を深める。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) 監督、シナリオ、撮影照明、音、編集のいずれかを経験している者 3) 受講生の指導補佐業務に熱意ある者 4) 映像学部 3 年生以上が望ましい。 5) 学内施設許可申請を行なう日は、作業が昼休みまでかかります。
人数	4 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。

選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名 (クラス)	コンテンツ産業論
曜日・時限	後期 月曜日 3 時限
担当教員名	細井 浩一
業務内容	1. 授業中における業務：出席管理補助、資料配布、グループワーク補助、授業アンケート補助 2. 授業外における業務：講義専用ウェブサイトの運営補助、アサインメントの回収および整理
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ (授業前後の 30 分を含めた 120 分)
対象者 (回生・応募条件等)	TA・・・経営学およびコンテンツ分野に関心があり、コンピュータによる講義専用サイト運営を補助 (HTMLベースのコンテンツ更新、サーバー管理など) できる程度の情報関連知識を有するもの
人数	1 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額 (予定) > 1 回の授業 (90 分) に対して 3,000 円 (2 時間=120 分に相当)
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末日に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	デジタル・アーカイブ実習
曜日・時限	後期 月曜日 3・4 時限
担当教員名	古川耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	・モノづくりや Maya を使用する際の授業補助 - 目的意識をもって、モノを作ることを一緒に学ぶことができます。 ・フィールドワーク時の引率補助 - 観察することについて、改めて振り返りながら学ぶことができます。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像学部 3 回生以上（できれば Maya を使えることが望ましいが必須ではない）
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	動物園にフィールドワークに行く際、交通費だけ自身で負担してもらう可能性があります
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	撮影技術照明実習（新 2 年生担当科目）
曜日・時限	後期 月曜日 4・5 時限
担当教員名	深沢伸行・松本ヨシユキ
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) 撮影・照明のいずれかを経験している者 3) 受講生の指導補佐業務に熱意ある者 4) 映像学部 3 年生以上が望ましい 5) 本実習で使用する高度な機材の使用経験がある者
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	デッサン基礎演習
曜日・時限	後期 火曜日 5 時限
担当教員名	飯田和敏
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	松竹施設におけるデッサン授業の補佐。 具体的な内容は、 授業前のモチーフ（胸像など）の運搬と設営。学生個別機材（画板とイーゼル）などの管理 学生に対してのデッサンのアドバイスなど 授業終了後の受講生清掃の手伝いと、各種機材の撤収と最終チェック
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	絵画に関しての一定のスキルがある者
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	撮影技術照明実習（新 2 回生担当）
曜日・時限	後期 水曜日 1・2 時限
担当教員名	深沢伸行・松本ヨシユキ
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) 撮影・照明のいずれかを経験している者 3) 受講生の指導補佐業務に熟慮ある者 4) 映像学部 3 年生以上が望ましい 5) 本実習で使用する高度な機材の使用経験がある者
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅲ）（写真学ワークショップ）
曜日・時限	後期 水曜日 3・4 時限
担当教員名	狹野 NAO 之
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	1) 入口での出席確認 2) 遅刻者への対応 3) 資料配布 4) 提出物回収 5) 授業準備（機材設営、使用材料の運搬、準備・撤収等）
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	これまで写真学ワークショップを受講した学生、もしくは、フィルムでの写真についての知識、写真撮影の経験があること 使用材料の教室への準備・撤収時（昼休み、4限終了後）の行動力。 ＊ 毎回、12時以降および4限終了後に準備・撤収を行うため、応募時に2限・5限の受講有無を記してください。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・グラフィックス実習/インタラクティブ CG プログラミング実習
曜日・時限	後期 水曜日 4・5 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容	◆授業の状況に応じて、所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分×2コマ）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） <u>授業前後の準備と整理</u>： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） <u>授業中のサポート業務</u>： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、学習遅れのフォロー、エディタ操作の手順やコンパイル時のエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） C言語プログラミングについて一通りの知識とスキルを有すること。 2） OpenGLを用いた初歩的なグラフィックスプログラミングの知識とスキルを有すること。 3） 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。 4） Visual C++によるコーディング、コンパイル、実行の基本的な操作ができ、エラーをチェックしてデバッグができること。 5） 自らCGプログラミングの習得に関して積極的な興味を持っていること。 また、MayaあるいはMetasequoiaの基本的な操作を理解し、簡単なモデリングができるとなお良い。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）

その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像表現実習（新 3 回生配当科目）
曜日・時限	後期 水曜日 4・5 時限
担当教員名	亀井伸幸・倉田智子
業務内容	スタジオ等で美術セットや機材（カメラ、照明）を使用した授業補助 （前半） 映画美術に関する基礎的知識と技術を、受講生自身が脚本をもとに考え、設計し、制作することで体系的に習得できる （後半） 実践的な映像演出表現の習得ができる
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像制作実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 撮影照明技術実習 ※（スタジオ機材照明等の操作が出来る事）
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・デザイン論／ゲームデザイン論
曜日・時限	後期 木曜日 1 時限
担当教員名	渡辺 修司・竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	ゲームデザイン論後半の 9 回目～15 回目までの計 7 回での ES 応募となります。 デッサン途中に巡回し、アドバイスや優れたデッサン対象などの選別を行う（選別されたものは紙面をプロジェクターで共有する予定） 昨年度は、デッサンは一度回収した後、次の授業開始時に軽い講評を行ったが、今年度は、授業会場を回りながら、可能な限り当日の講評を行います。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	そこまで、はっきりと“教える側”でなくてもかまいません。もう一度ゲームデッサンを学習したい人をお願いしたいです。 応募条件：過年度に旧）ゲームデザイン論にて、ゲームデッサンを受講した学生。
人数	1 名（9 回目から 15 回目の計 7 回のみ）
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像編集技術実習
曜日・時限	後期 木曜日 1・2 時限
担当教員名	山本浩史
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	主に、ノンリニア編集システムAvid Media Composerやその他Video関連機材を使用して授業を行っており、そのAvidの立ち上げ、関連機材運用等の、サポート、また受講生へ実習作業についてのアドバイス等を望む。 それによりスムーズに実習指導を立ち上げる事が可能となり、授業の密度を濃くする事が出来る。 ESにおいてもAvidの習熟、映像編集に関する知識や技術向上が期待出来る。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	3回生以上。 出来れば本科目単位取得者が望ましいがその限りではない。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一翼として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	企画シナリオ創作論
曜日・時限	後期 木曜日 3 時限
担当教員名	竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、質問の一次対応など、作業上の諸問題について解決の補助をする。その他資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 シナリオに対して興味があり、過年度に企画シナリオ創作論を受講した学生が望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	プログラミング演習Ⅱ
曜日・時限	後期 木曜日 4 時限
担当教員名	望月 茂徳、MICHAEL LYONS、斎藤 進也
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が共通の課題に取り組むにあたり、主に受講生個別の状況に応じて、プログラミング作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、エディタ操作の操作やプログラミングエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他資料配布・回収、出欠確認補助。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	ES…Processingについて一通りの知識とスキルを有し、授業用に設定された簡単な演習課題を独力で解決することができる。初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して根気強くていねいに対応することができる。 また、Processingによる簡単なインタラクティブ・コンテンツ制作を行えるスキルとC言語によるプログラミングに関する初歩的なスキルを持っている。
人数	9 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像人類学実習
曜日・時限	後期 木曜日 4・5 時限
担当教員名	宋 基燦
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	講義運営のサポート。講義内でおこなわれる映像記録のトラブル対処とサポート。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像機器（特にビデオカメラ）を十分理解して扱える。 実際の撮影経験があること。 4 回生以上が望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一員として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	プロデュース実習Ⅱ
曜日・時限	後期 木曜日 4.5 時限
担当教員名	中村 彰憲
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の配布整理、授業内外での連絡補助、受講生への助言等
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	
人数	1 名
給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	クリエイティブ・リーダーシップ・セミナー
曜日・時限	後期 金曜日 4 時限
担当教員名	古川 耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業進行の補助（資料準備および配布・回収、機器操作） 外部講師の案内と授業の記録など
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像機器を十分に扱える。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名（クラス）	クリエイティブ・リーダーシップ・セミナー
曜日・時限	後期 金曜日 4 時限
担当教員名	古川 耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業進行の補助（資料準備および配布・回収、機器操作） コミュニケーション・ペーパーの整理及び仮採点（出席状況の把握と記録） 外部講師の案内と授業の記録
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像機器を十分に扱える 基本的エクセル能力
人数	1 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 3,000 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口に提出。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末日に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像デザイン演習
曜日・時限	後期 金曜日 5 時限
担当教員名	古川耕平
業務内容	
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業補助、指導補助、機材運搬・搬入出など
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	PhotoShop、Illustrator をある程度扱える 2 回生以上の映像学部生 （『デジタル映像メディア実習』の受講者であれば問題ない）
人数	3 名
給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名 (クラス)	特殊講義(専門Ⅰ)「映像創作論」
曜日・時限	夏期集中Ⅰ
担当教員名	北野圭介、藤幡正樹
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	1) 授業に関わる機材のセッティング・撤去の支援 3) 授業に関わる補助教材の準備と配布など 4) そのほか、授業実施に関わる雑務
雇用期間	夏期集中 2017 年 4 月 1 日～2017 年 9 月 25 日
勤務時間	授業 1 コマ (授業前後の 30 分を含めた 120 分)
対象者 (回生・応募条件等)	TAまたはES (3回生以上) ・映像学部の施設設備の使用方法 (ルールおよび賃借) について詳しい
人数	2 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額 (予定) > 1 回の授業 (90 分) に対して 3,000 円 (2 時間=120 分に相当)
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅱ）（デジタル造形マネジメント）
曜日・時限	夏期集中 I
担当教員名	中村 彰憲
業務内容	
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料などの配布、受講生のサポート他
雇用期間	夏期集中 2017 年 4 月 1 日～2017 年 9 月 25 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	独自または昨年の講座などで Zbrush の使い方を一通り学んでいる学生が望ましいです。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅰ）「インタラクティブ空間デザイン」
曜日・時限	夏期集中Ⅱ
担当教員名	奥出成希
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	担当教員の指導内容に合わせ、受講生が各ステップごとに必要事項をおこなっているか確認する、必要資料の配布、その他の学生対応全般
雇用期間	夏期集中 2017 年 4 月 1 日～2017 年 9 月 25 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	本講義の特徴に合わせ、専用ソフト Unreal Engine 4 を使用した経験があるもの、もしくは、VR 専用ヘッドマウントディスプレイ Oculus Rift DK などの取り扱いの経験があるものが、望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門ⅩⅡ）「デッサン演習」
曜日・時限	夏期集中Ⅱ
担当教員名	飯田和敏
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	多様な映像表現から専門領域を意識している 3 回生以上の学生が、プリミティブな「対象を観察し、表現する力」を強化するための演習授業。画力の向上を目的とはせず、それぞれが専攻している映像表現への接続に重点を置く。
雇用期間	夏期集中 2017 年 4 月 1 日～2017 年 9 月 25 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	絵画に関しての一定のスキルがある者
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室